

自由に参加できます！

第 63 回明大昆虫セミナー

(明治大学 科学技術研究所 講師招聘講演会)

雑食性天敵タバコカスミカメの特徴と、 それを核とした IPM

日本 典秀 氏

(京都大学大学院 農学研究科)

日時：2020 年 2 月 27 日 (木) 15:00～17:00 頃

会場：明治大学 生田キャンパス 農学部 6-204 教室

トマトの栽培においては、タバココナジラミとミカンキイロアザミウマが最重要害虫種である。両種は、植物ウイルスを媒介するために経済的被害許容密度が低く、殺虫剤による徹底的な防除が行われてきたが、結果的には高度な殺虫剤抵抗性を発達させてしまい、さらなる難防除害虫となった。そこで、両種を対象とした総合的害虫管理 (IPM) を構築する上で、基幹的防除法となりうる天敵資材が必要となったが、カブリダニ類やヒメハナカメムシ類といった既存の天敵資材はトマトへの定着が悪いことから、代替技術の確立が長らく期待されてきた。今回の講演では、雑食性の天敵であるタバコカスミカメの実用化へ向けた一連の基礎研究と、これを核とした新たな IPM について紹介する。

皆さま奮ってご参集下さい。

問い合わせ：農学部 応用昆虫学研究室 糸山 享